

新技術「IT'S」概要紹介



① 新技術「IT'S」とは

○茨城県版「新技術情報提供データベース」

○公共事業において新技術等を導入しやすい環境づくりを目指し
平成16年に発足

○IT'S(IT ISの略) = Ibaraki Technology Information System

※制度の詳細は県土木部検査指導課HPより

「建設工事における新技術等の活用促進のための実施要領」をご覧ください。

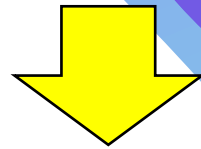
URL : <https://www.pref.ibaraki.jp/doboku/kensa/kanri/07nechis/index.html>



新技術「IT'S」概要紹介

② IT'Sの目的(実施要領第1条)

- 情報データベースを整備し、**新技術等の提案を受け付ける場、有用な新技術等を広く公開する場**を設置する



- 民間等における新技術開発力の増進に寄与
- 県土木部が発注する公共事業において**発注者が新技術等を導入しやすい環境づくり**を目指す

新技術「IT'S」概要紹介

③ 新技術等の活用促進のための方策(実施要領第2条)

民間等からの新技術等の申請受付し、**評価登録を行うデータベースを構築し、その情報を公開する。**

○茨城県土木部**検査指導課HP**にて、**データベース公開**

※各登録技術の申請資料がダウンロード可能

○データベースは**年4回**(4、7、10、1月)更新

○登録技術数：**38件**（最終更新R4年7月29日）

新技術「IT'S」概要紹介

④登録技術の区分

IT'S登録技術は、技術内容の区分で以下に分類される

- 工法 登録番号A(またはa)から始まる番号
- 製品 // B(またはb) //
- その他 // C(またはc) //

※「その他」の内容としては、機械、材料、その他

新技術「IT'S」概要紹介

⑤積極活用技術と活用技術の違い

IT'S登録技術は、**積極活用技術**と**活用技術**に分けて整理される。

○**積極活用技術** (アルファベット**大文字**から始まる登録番号)

県内での施工実績があるもの、又は国土交通省が支援している技術

○**活用技術** (アルファベット**小文字**から始まる登録番号)

「積極活用技術」に該当しない(**県内施工実績ない**)ものの、開発者が積極的にPRするために募集された技術

登録番号の例

1. 積極活用技術の「工法」分類の場合・・・ A-○○○○○
2. 活用技術の「製品」分類の場合・・・ b-○○○○○

※いずれも○は数字

新技術「IT'S」概要紹介

⑥IT'S登録技術の普及活動

1. 常設展示場の運営

○会場：茨城県建設技術研修センター 3階ロビー

○対象技術：前年度の登録技術
(展示希望技術)

○展示期間：6月～翌年5月末
毎年度5月末に展示技術
の入れ替えを実施



茨城県建設技術研修センター3階ロビー状況

新技術「IT'S」概要紹介

⑥IT'S登録技術の普及活動

2. 新技術「IT'S」発表会の開催

○例年、登録技術についての発表会を開催

○コロナ禍での開催

R2年度は書面開催、R3年度はオンライン形式



H30新技術「IT'S」発表会 対面開催状況

※令和3年度新技術「IT'S」発表会【オンライン】

資料は下記よりご覧いただけます。

茨城県土木部検査指導課HPより技術の説明資料がご覧頂けます。

<https://www.pref.ibaraki.jp/doboku/kensa/kanri/07nechis/18.html>



新技術「IT'S」概要紹介

⑦まとめ

- IT'Sとは、茨城県版「新技術情報提供データベース」である。
- IT'Sの目的は、新技術の提案を受け付け、有用な新技術等を広く公開する場を設置し、**発注者が新技術等を導入しやすい環境づくり**を目指す。
- 登録技術の区分・登録番号について、ITS登録技術は、「**A. 工法**」、「**B. 製品**」、「**C. その他**」に分類され、また**積極活用技術**と**活用技術**に分けて整理される。
- IT'S登録技術の**普及活動**として、**常設展示場運営**と**発表会**を行っている。

詳細は、下記URL・QRコードより茨城県土木部検査指導課HP
をご確認ください。

URL : <https://www.pref.ibaraki.jp/doboku/kensa/kanri/07nechis/index.html>



新技術「IT'S」登録技術の積極的な活用をお願いします。